

# しぶさわけんぽ

No. 187

p 2~ 3 平成24年度の定期健康診断が終わりました!  
p14~15 平成23年度決算をお知らせします



# 平成24年度の定期健康診断(巡回人間ドック)が終わりました!

健康診断が終わり皆さまの元には精密(再)検査の案内が届いていることと思います。まだ受診がお済でない方は早めに医療機関を受診し、ご自分の健康状態の確認をお願いいたします。  
今回は巡回人間ドック健診結果について第一報をご報告します。

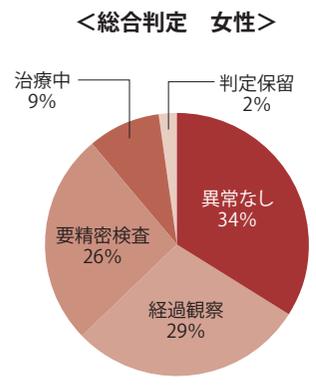
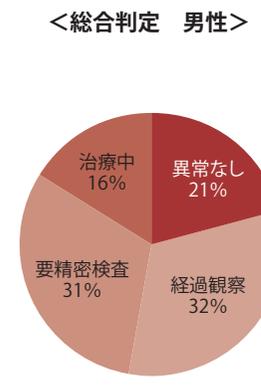
① 健診期間：平成24年5月25日～6月23日

## ② 健診受診者数

	男性	女性	合計
滋澤倉庫(株)	337	131	468
滋澤陸運(株)	218	36	254
システム物流(株)	43	74	117
その他 (任継者・家族含む)	86	66	152
合計	684	307	991

## ③ 健康診断結果について

下のグラフは個人別健康診断結果の最終的な判定別内訳です。

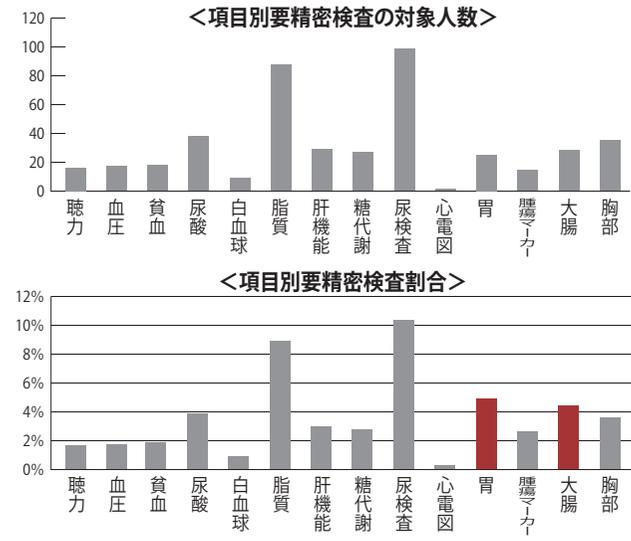


男性の約8割に何らかの異常所見があり、3人に1人は精密検査の指示が出ていました。特に滋澤陸運の皆さまは、「異常なし」が15%と少ない一方「要精密検査」が36%と高くなっており、少し心配な結果になっています。異常所見を放置しておくこと突然の事態につながる場合がありますので、必ず詳しい検査を受けてご自分の今の状態を確認しておくようにして下さい。

女性は「異常なし」の割合が男性より高くなって

## ④ 精密検査項目について

精密検査が必要な方々にはお手紙を差し上げていますので、検査の結果を記入してご返信をお願いいたします。



精密検査項目は、尿検査と脂質が圧倒的に高くなっています。尿検査の異常が多かったのは尿中

の潜血反応でした。この一般的な原因は、男性が結石、女性は無症候性血尿である場合が多くみられます。しかし、他の重要な疾患の場合もありますので、念のために精密検査を受けて状態を確認しておきましょう。

胃と大腸の検査については、検査を受けられた

<胃・大腸がん検診受診状況(2012年度)> [対象者]胃：全員 大腸：35歳以上

受診日	場所	胃			大腸		
		胃X線検査対象者数	受診者数	割合	大腸検査対象者数	便提出者	割合
5月25日	東京支店 三郷営業所	21	11	52.4%	17	15	88.2%
5月28日	横浜支店 恵比須町営業所	49	18	36.7%	30	22	73.3%
	滋澤陸運 南関東ブロック	19	15	78.9%	18	17	94.4%
5月29日	システム物流 新船橋(営)	79	42	53.2%	66	59	89.4%
5月30日	横浜支店 横浜営業所	34	18	52.9%	18	14	77.8%
6月1日	東京支店 東京港営業所	30	16	53.3%	19	16	84.2%
6月5日	東京支店 京葉配送営業所	57	34	59.6%	45	39	86.7%
5/7~6/5	本社	212	133	62.7%	164	142	86.6%
6/11~12	神戸支店	139	51	36.7%	98	80	81.6%
6月13日	城東営業所	56	20	35.7%	41	29	70.7%
6月14日	大阪支店	36	18	50.0%	31	21	67.7%
6月15日	茨木営業所	33	16	48.5%	24	19	79.2%
6月16日	近江営業所	37	13	35.1%	35	31	88.6%
6月18日	板橋	35	18	51.4%	30	23	76.7%
6月19日	埼玉	39	28	71.8%	35	29	82.9%
6月20日	栃木	20	12	60.0%	17	15	88.2%
6月22日	名古屋営業所	47	24	51.1%	38	33	86.8%
6月23日	三重営業所	14	8	57.1%	11	10	90.9%
	合計(割合は平均値)	957	495	52.6%	737	614	83.0%

人数が他項目と比較して少ないため、再検査の割合が高くなっています。両検査の各健診場所ごとの受診状況は上記になります。

胃X線検査も便潜血検査も、検診としては有効性が確立しています。胃腸のがん・潰瘍の早期発見の為に積極的な受診をおすすめします。特にがんの危険性が上昇する40歳以上の方は年に1度は検査を受けるようにしましょう。

## ⑤ 腫瘍マーカーについて

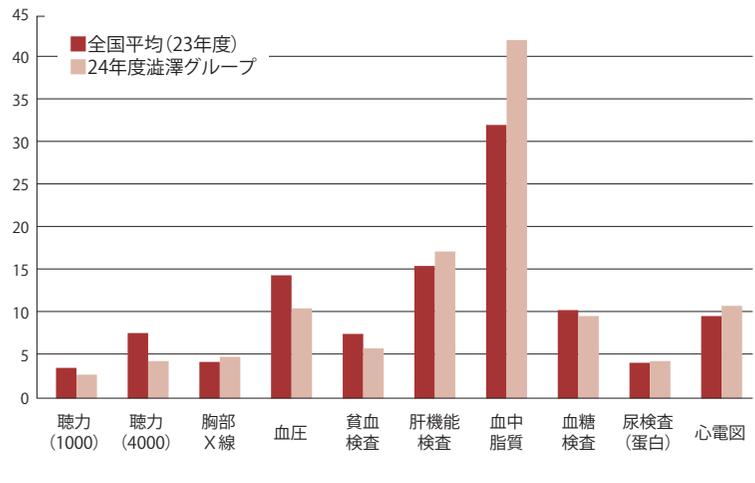
昨年より男性は45歳以上の方、女性は40歳以上の方がPSAまたはCA125の腫瘍マーカー検査を受けています。今回の健診では男性が9名、女性が5名精密検査の対象になっていますので、必ず医療機関を受診して下さい。

・PSA検査……前立腺がんの腫瘍マーカー内で有用性が確立されているもので、前立腺以外の病気の場合にも上昇することがあります。  
・CA125検査……主に卵巣がん・子宮がん・子宮内腺症などで上昇しますが、それ以外の疾患の場合にも上昇するため、他の検査を必ず行い部位の確認をします。

## ⑥ 全国平均と滋澤グループの有所見率の比較

下のグラフは法律で決められている検査項目の有所見率の比較です。  
血中脂質の項目が全国平均より10%以上高くなっており、滋澤グループに脂質異常の方が多いためとがわかります。血圧については、以前は全国平均

<定期健診項目有所見率の全国との比較>



均より高い状況でしたが、現在は内服により改善された方が大変多くみられ、有所見率としては下がっている状況です。  
脂質や肝機能、血糖異常などは生活習慣を変え、今自分自身の状態を確認し、何か体によいことを始めましょう。  
今後、健診結果で保健指導が必要な方、また保健指導をご希望の方にお話しをさせていただく予定です。ご協力をよろしくお願いいたします。

平成  
23年度

# 決算をお知らせします

さる7月10日、東京都江東区永代の澁澤倉庫本社ビル会議室にて開催された、第103回組合会において、平成23年度決算が承認され決定しました。

## 一般勘定

23年度

収入合計 → 547,129千円 (前年度比 3.15%減)

支出合計 → 465,242千円 (前年度比 8.25%減)

収支差引額 → 81,887千円 ▶ 次期繰越金 45,000千円 次年度へ繰越  
 財政調整事業繰越金 35千円 //  
 準備金 36,852千円 積立

<経常収支 47,098千円>

当健康保険組合の経常収支は昨年に引き続き黒字決算となりました。黒字額も前年度の3,340千円から47,098千円へと増加しております。その主な原因は、皆さま方の医療費に当たります「保険給付費」が前年度より7,347千円減少したことに加え、高齢者医療制度に対する「支援金・納付金」の合計が、過去分の拠出金額の精算などにより、前年度に比較して36,067千円と大幅に減ったためです。なお、これらは平成23年度の一過性の要因であり、今後は医療技術の高度化による医療費の増加、高齢者医療への納付金の更なる増加などが見込まれ、収支の悪化が予想されます。

## 介護勘定

23年度

収入合計 → 51,359千円 (前年度比 12.37%増)

支出合計 → 48,362千円 (前年度比 7.07%増)

収支差引額 → 2,997千円 ▶ 介護準備金に積立

### 新組合会議員が決定しました。

組合会議員の任期満了に伴い、平成24年6月28日付けで新議員が選出されましたので、お知らせいたします。

氏名	所属事業所	役職名	氏名	所属事業所	役職名
齋藤 秀一	澁澤倉庫	理事長	駒崎 慶夫	澁澤倉庫	議員
川上 芳夫	澁澤倉庫	常務理事	佐々木 勇	澁澤倉庫	議員
梶原 隆	澁澤倉庫	理事	森谷 清定	澁澤倉庫	議員
江口 剛	澁澤倉庫	理事	小久保裕史	澁澤倉庫	議員
富成 満	東邦エーゼント	理事	木村 忠	澁澤陸運	議員
富川 剛	澁澤陸運	理事	加藤 義雄	澁澤陸運	議員
福嶋 邦雄	澁澤倉庫	監事	林 雄二	澁澤陸運	議員
鈴木 伯嗣	澁澤倉庫	監事	池内 健	システム物流	議員

## 平成23年度 収入支出決算 概要

### 一般勘定

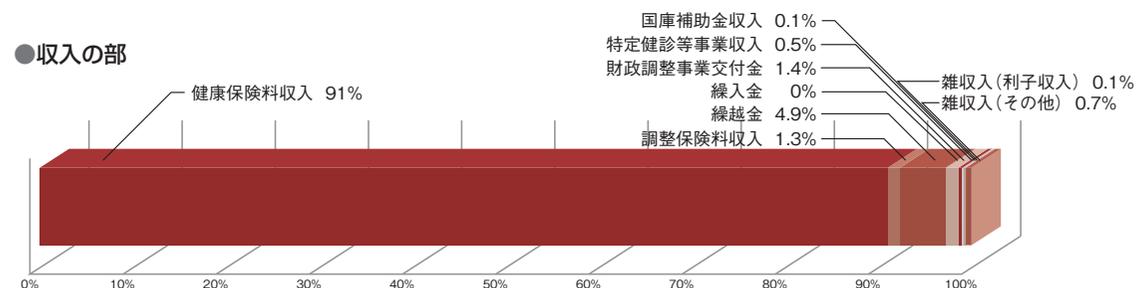
#### 収入

科目	平成23年度 決算額(千円)	平成22年度 決算額(千円)	前年度比	内容
健康保険料収入	497,947	496,692	1,255	法155条保険料
調整保険料収入	7,328	6,430	898	法附則2条3項調整保険料
繰越金	27,000	29,000	-2,000	前年度歳計剰余繰越金
繰入金	0	20,000	-20,000	別途積立金からの繰入金
財政調整事業交付金	7,610	5,240	2,370	高額医療交付金
特定健診等事業収入	2,734	3,507	-773	特定健診の事業主受託料
国庫補助金収入	590	750	-160	出産一時金等に対する国庫負担金
雑収入(利子収入)	218	358	-140	財産から生じる利子
雑収入(その他)	3,702	2,953	749	定期健診の事業主受託料
収入合計	547,129	564,930	-17,801	
決算残金	81,887	57,873	24,014	
経常収支	47,098	3,340	43,758	

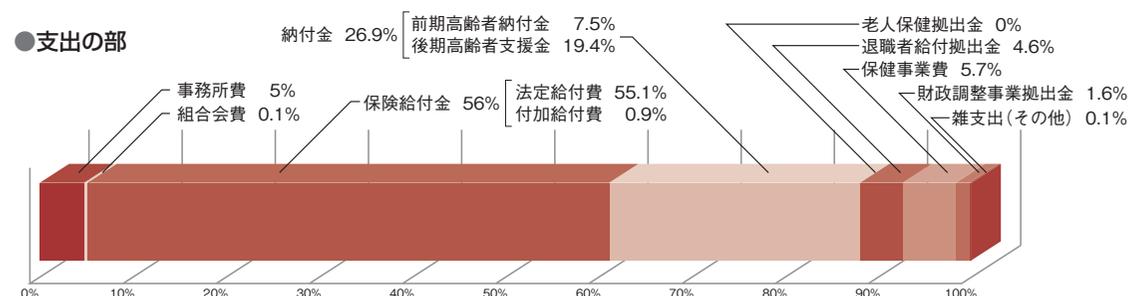
#### 支出

科目	平成23年度 決算額(千円)	平成22年度 決算額(千円)	前年度比	内容 (平成22年度)
事務所費	23,162	21,907	1,255	事業運営事務費
組合会費	242	238	4	組合会運営費
保険給付費(法定)	256,422	262,896	-6,474	保険料収入の51.51%
保険給付費(付加)	4,202	5,074	-872	保険料収入の0.84%
前期高齢者納付金	35,077	78,919	-43,843	保険料収入の7.05%
後期高齢者支援金	90,310	87,399	2,911	保険料収入の18.14%
老人保健拠出金	4	448	-444	
退職者給付拠出金	21,360	16,052	5,308	保険料収入の4.29%
保健事業費	26,670	27,185	-515	保険料収入の5.36%
財政調整事業拠出金	7,293	6,397	896	法附則2条2項拠出金
雑支出(その他)	500	542	-41	健保連会費等
支出合計	465,242	507,057	-41,815	

#### 収入の部



#### 支出の部



### 介護勘定

科目	平成23年度 決算額(千円)	平成22年度 決算額(千円)	前年度比
収入	51,359	45,706	5,653
支出	48,362	45,167	3,195
決算残金	2,997	539	2,458

